

平成21年度
下半期

三鷹市の 財政運営の状況 をお知らせします

予算の特色と概要

平成21年度下半期の財政状況は、世界的な経済危機による景気低迷により市税を支える個人の所得状況について不透明感が続いていることなどから、依然として大変厳しいものとなりました。

このような状況の中、上半期に引き続き「第3次基本計画(第2次改定)」に基づく「安全安心のまちづくり」「地域ケア推進」「都市の更新・再生」「バリアフリーのまちづくり」「子ども・子育て支援」「協働のまちづくり」「ユビキタス・コミュニティ推進」の7つの最重点プロジェクトを中心に施策の展開を図りました。

平成21年度下半期では3回の補正予算で約13億円の増額を行い、最終予算は一般会計が660億3,203万円、各会計の総計では1,023億9,223万円となりました。

☎ 財政課 ☎ 内線2126

市では、市民のみなさんからお預かりした税金がどのように使われたのかお知らせするため、年2回「財政事情の公表」を行っています。

今回は、平成21年度の下半期(平成21年10月1日～平成22年3月31日)に実施した主な事業と平成22年3月31日時点における歳入歳出予算の執行状況などを紹介します。

※平成21年度の収入・支出は、平成22年4～5月の出納整理期間を経て5月31日に確定しました。確定した内容は次回(12月)の「財政事情の公表」でお知らせします。

平成21年度一般会計歳出の状況と下半期の主な実施事業

土木費

緑化対策や道路・公園整備などの経費

- ①花と緑のまちづくりの推進
- ②市道第392号線(かえで通り)の自転車道等のモデル路線整備
- ③幼児二人同乗用自転車レンタル事業の実施
- ④市道第141号線(風の散歩道)のバリアフリー化
- ⑤都市計画道路3・4・7号線(連雀通り)整備に向けた測量



幼児二人同乗用自転車

教育費

小・中学校や社会教育、スポーツ振興などの経費

- ①小・中一貫教育校の推進と三鷹教育改革フォーラムの開催
- ②鷹南学園東台小学校の建て替え
- ③鷹南学園第五中学校体育館の建て替えに向けた設計
- ④大沢総合グラウンドの整備
- ⑤小・中学校の地上デジタル放送への対応



三鷹教育改革フォーラム

民生費

高齢者や障がい者の福祉、子育て支援などの経費

- ①次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定
- ②地域ケア事業の推進
- ③中央保育園および母子生活支援施設三鷹寮の建て替え
- ④義務教育就学児医療費助成の拡充
- ⑤認証保育所の開設支援

その他

産業・商業の振興や防災対策などの経費

- 市内共通商品券事業への支援
- 消防団第一分団詰所の整備
- 高齢者・障がい者などへの住宅用火災警報器の設置普及
- 緊急雇用創出事業の実施



消防団第一分団詰所

総務費

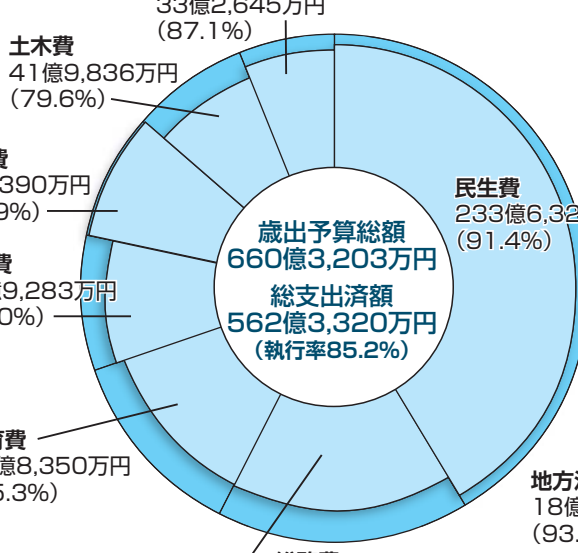
市役所の運営や文化・コミュニティ振興などの経費

- ①「市民センター周辺地区整備基本プラン」の策定
- ②市制施行60周年記念事業に向けた準備
- ③スーパーエコ庁舎推進事業の実施
- ④「星と森と絵本の家」の運営
- ⑤太宰治顕彰事業の推進

衛生費

各種検診や環境対策などの経費

- ①新型インフルエンザ対策の推進
- ②家庭系ごみの減量・有料化の実施
- ③新ごみ処理施設の整備



歳出予算総額 660億3,203万円
総支出済額 562億3,320万円 (執行率85.2%)

項目	金額	執行率
民生費	233億6,321万円	91.4%
総務費	90億6,495万円	76.0%
教育費	67億8,350万円	75.3%
公債費	46億390万円	99.9%
衛生費	48億9,283万円	84.0%
土木費	41億9,836万円	79.6%
その他	33億2,645万円	87.1%

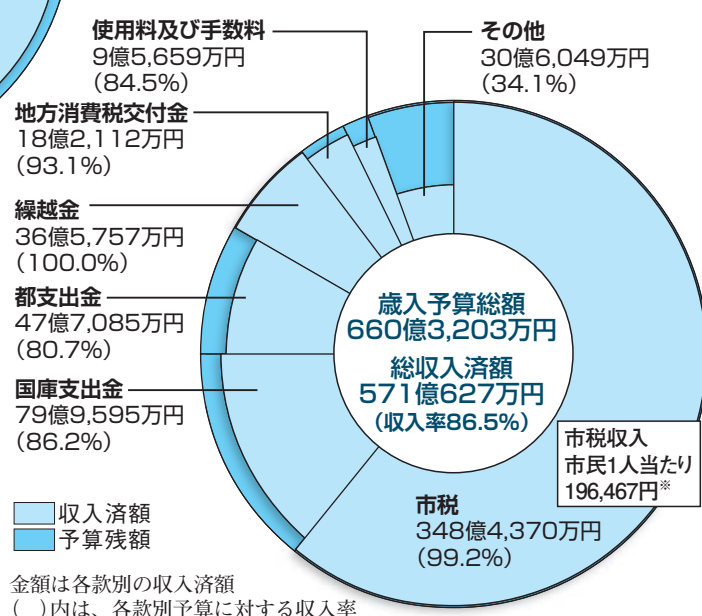
金額は各款別の支出済額 ()内は、各款別予算に対する執行率

平成21年度歳入歳出予算の各会計別執行状況

[平成22年3月31日現在]

会計別	項目	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A×100	支出済額 C	執行率 C/A×100
一般会計		660億3,203万円	571億 627万円	86.5%	562億3,320万円	85.2%
国民健康保険事業特別会計		166億7,705万円	148億2,407万円	88.9%	138億8,697万円	83.3%
下水道事業特別会計		40億1,316万円	24億6,043万円	61.3%	28億 508万円	69.9%
老人医療特別会計		6,643万円	6,598万円	99.3%	5,366万円	80.8%
介護サービス事業特別会計		12億2,482万円	10億4,616万円	85.4%	12億 924万円	98.7%
介護保険事業特別会計		94億4,286万円	85億4,493万円	90.5%	83億8,820万円	88.8%
受託水道事業特別会計		19億 489万円	17億8,062万円	93.5%	16億3,384万円	85.8%
後期高齢者医療特別会計		30億3,099万円	27億8,577万円	91.9%	27億5,318万円	90.8%
合 計		1,023億9,223万円	886億1,423万円	86.5%	869億6,337万円	84.9%

平成21年度一般会計歳入の状況



歳入予算総額 660億3,203万円
総収入済額 571億627万円 (収入率86.5%)

項目	金額	収入率
市税	348億4,370万円	99.2%
市税収入 市民1人当たり	196,467円*	
国庫支出金	79億9,595万円	86.2%
都支出金	47億7,085万円	80.7%
繰越金	36億5,757万円	100.0%
地方消費税交付金	18億2,112万円	93.1%
使用料及び手数料	9億5,659万円	84.5%
その他	30億6,049万円	34.1%

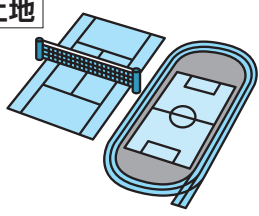
金額は各款別の収入済額 ()内は、各款別予算に対する収入率

※市民1人当たりの市税額は、平成22年3月31日現在の市税の現年課税額(353億3,886万円)を人口(179,872人／外国人登録人口を含む)で割り返した金額です。

市の財産・基金(貯金)・市債(借入金)の状況

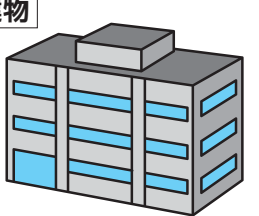
(平成22年3月31日現在)

土地



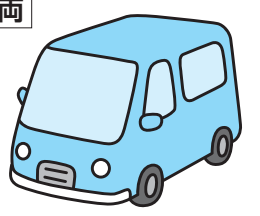
806,072.69㎡
(借用物件も含む)

建物



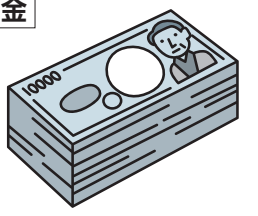
320,106.06㎡
(借用物件も含む)

車両



113台
(借用車も含む)

基金



99億7,132万円
(市民1人当たり*55,436円)

市債



497億836万円
(市民1人当たり*276,354円)

※市民1人当たりの金額は、平成22年3月31日現在の人口(179,872人／外国人登録人口を含む)で割り返した金額です。